

広報
5月号
No.1317
平成27年(2015年)
5月1日発行

こしがや



お知らせ版

今号の主な内容

- 県議選、市議選の結果……………2
 - 認知症支援ガイドブックを作成……………3
 - 緑のカーテン講習会……………6
 - 中核市移行記念「ららら」クラシック
公開録画観覧者募集……………8
- *今号にはクラブ・サークルの会員募集・催し案内とタウン情報「ふれあいラウンジ」を折り込んでいます

発行/越谷市 ☎343-8501 埼玉県越谷市越ヶ谷4-2-1 ☎964-2111(代表) ☎965-6433
www.city.koshigaya.saitama.jp *広報紙は市ホームページからもご覧になれます 編集/広報広聴課



災害時に市民の命を守る

越谷市消防本部 高度救助隊 発足

4月9日、消防本部庁舎で高度救助隊発足式が行われ、15人が最初の隊員に任命されました。高度救助隊は、阪神・淡路大震災やJR福知山線脱線事故などの大規模な災害に対応するため平成18年から全国で運用が開始された組織で、中核市では設置が義務付けられています。画像探索機などの特殊な器具を装備し、高度な救助技術を身に付けた隊員で構成され、県内で発生した大規模な災害や緊急消防援助隊の応援要請があったときにも出動します。

式典では高橋市長から隊員一人ひとりに、高度救助隊の証である隊章が授与され、野澤明隊長が「人命救助という使命と高い志を胸に、市民の期待にこたえてまいります」と決意表明しました。式典終了後には、実際に救助器具を使用した模擬訓練も実施され、野澤隊長の指揮の下、隊員たちが倒壊した家屋から迅速な救助活動を行いました。

平成27年4月1日 中核市・越谷が 誕生しました

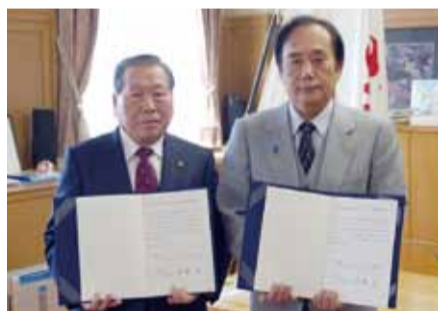
県内では川越市に次いで2番目



市役所1階ロビーで行われた移行式

4月1日、越谷市は中核市に移行しました。県から、福祉、保健衛生、環境分野など2024項目の事務の移譲を受け、より身近なところで責任を持った行政サービスを展開します。

それに先立ち、3月30日には、埼玉県庁で上田知事と高橋市長による事務引継式が行われました。



事務引継書を手にする高橋市長と上田知事

また、1日の朝には、市役所で中核市移行式が行われました。移行式ではまず、高橋市長が中核市移行の決意を表明し、その後、市長、守屋市議会議長、武藤副市長、吉田教育長により、くす玉が開披され、越谷市の新たなスタートを祝いました。

中核市移行記念 原付バイク
オリジナルナンバープレート
を交付開始

中核市への移行を記念して、4月1日から原付バイクオリジナルナンバープレートの交付が始まりました。当日は1番のナンバーを求めて市役所を訪れた17人による抽選会が行われ、見事1番のくじを引き当てた人には市長からナンバープレートが手渡されました。



高橋市長から1番のナンバーが手渡されました

オリジナルナンバープレートの交付は市民税課(本庁舎1階)、北部・南部出張所で行っています。

中核市移行について…企画課 ☎963-9112、原付バイクオリジナルナンバープレートについて…市民税課 ☎963-9145

埼玉県議会議員、越谷市議会議員の 一般選挙が行われました

(結果は2面参照)

埼玉県議会議員一般選挙(東第8区II越谷市)が4月12日に、越谷市議会議員一般選挙が4月26日にそれぞれ行われました。投票は市内71カ

所の投票所で、開票は即日、総合体育館で行われました。結果は2面をご覧ください。

埼玉県議会議員一般選挙では、有権者数26万5216人、

投票者数9万2544人、投票率は34・89%でした。

また、越谷市議会議員一般選挙では、有権者数26万5206人、投票者数10万3395人、投票率は38・99%でした。

開選管理委員会 ☎963-9276